世田谷区議会議員　区政レポート

和田ひでとし通信

特別号

2015年1月発行

自由民主党



私が二期目に向けて目指していく事

新たな基本計画がスタートして2年目となります。これまでの1期4年間の活動をしっかりふまえて、2期目への目標をお示しします。皆さんからのご意見お待ちしております。

- **公共施設の整備**
  - 基本計画の公共施設整備方針に基づき、効率的・効果的な整備や維持管理を着実に推進していきます。
- **子育て支援**
  - 待機児童の早期解消をはかるため小規模保育・家庭的保育など、あらゆる手段を講じていきます。
- **学校教育**
  - 未来を担う子どもたちのために、家庭・地域から信頼される学校づくりを目指していきます。
- **健康長寿**
  - 総合的なサービスを受けられる世田谷版「地域包括ケアシステム」を構築していきます。
- **バス交通の拡充**
  - 公共交通不便地域の解消と世田谷区の南北を結ぶ公共交通の強化に力を入れていきます。
- **駅前・商店街の活性化**
  - 活力ある商店街づくりや、高齢者向けのネット販売・宅配サービス・移動販売の推進をします。
- **防災対策**
  - ゲリラ豪雨への備えを推進、また避難所の運営体制を地域の皆さんと協力し構築していきます。

あけましておめでとうございます。
新しい年が皆様にとりまして良い年になりますようお祈り申し上げます。
また、今年は私の次の目標達成に向けての特別な年でもあります。改めて地域のためにしっかりとはたらいてまいります事をお誓いしまして、今回は特別号といたしました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

世田谷区議会議員　和田 秀壽
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-40-2
電話 03-3720-3542　FAX 03-3720-6928

公共施設の整備



設立から既に５０年以上経過して老朽化した奥沢・九品仏、２つのまちづくりセンターについては、地元の皆さまからも多くのご意見をいただいております。古いうえに狭く、バリアフリーになっていないため、特に高齢者や体の不自由な方にとっては大変利用しにくい施設です。地区の拠点機能という観点からも、また防災支援センターとしても大いに問題があります。
エリアによっては公園や児童館がないという現状もあります。子育て世代や子どもの健全育成、また災害時の一時集合場所としてなど、防災の観点からも課題です。

2期目に向けて



これからさらに「まちづくりセンター」、「あんしんすこやかセンター」、「地区社会福祉協議会」の３つの機能が一体化していくわけですから、この機を捉え、地区の拠点施設の複合化をしっかりと考えたうえで、地元の皆様と共に改築を推進してまいります。
また、他の公共施設についても、学校の建て替えの機をとらえての複合化などで、公園の設置も含め、積極的に勧めてまいります。

子育て支援

現在世田谷区は、保育待機児数全国ワースト１が続いています。子どもの人工増加も毎年約１０００人のペースで続いている現状があります。「子育て応援都市世田谷」を掲げている世田谷区としては何とかしなければなりません。子どもを育てやすい環境づくりは大きな課題です。

2期目に向けて

２７年度からの「子ども・子育て新制度」によって始まる地域型保育（小規模保育・家庭的保育）など、認可保育所・認証保育所以外の手段も総動員して待機児童の解消を目指してまいります。



学校教育

国の小中一貫教育制度化が進む中、「世田谷９年教育」が特徴的に行われていますが、国の動きと連動して今後どのようになっていくのか、未来の世田谷を担う子どもの教育はとても重要な課題です。

2期目に向けて

学校と家庭・地域との連携や、学び舎のさらなる充実をはかるべきと考えます。特に区立中学校の魅力向上を地元の皆様と協力して推進してまいります。



今後の予定

● 世田谷区議会 第１回定例会 ●
2月24日（火）～3月27日（金）

● 予算特別委員会 ●
3月10日（火）～3月23日（月）

インターネットで「和田ひでとし」と検索してください！
和田ひでとし　検索

あなたのご意見をお聞かせください！
info@wadahidetoshi.com

和田ひでとしが２期目に向けて目指していく事

健康長寿



奥沢・東玉川ダンディーエクササイズクラブ主催の、第１回「男の健康・体操実践講座」

人口推計予測でも１０年後には７５歳以上の方が急激に増加する予測となっています。これからは、いかに健康で長生きできるかが重要です。
できるだけ介護のお世話にならないようにするためには…

２期目に向けて



高齢者が出かけやすい環境づくりを、地域の方の協力をいただき、区と連携をとりながら行っていかなければなりません。場の確保、人材の確保、予算の確保等、地区の皆さんと一緒に考えてまいります。

駅前・商店街の活性化



奥沢親交会のフリーマーケット&ハロウィンパレード　10/19

スーパー・コンビニなどの進出により、商店街の個店は厳しい経営状況にあります。さらに後継者不足など、商店街活動への参加協力が十分に得られない状況にあります。
区としてはイベント支援などで活性化を図っていますが…

２期目に向けて



商店街施設整備事業・商店街活性化事業などを有効に活用し、皆さんと共に工夫とアイデアを活かして活性化へ結びつけるよう推進してまいります。

バス交通の拡充

これまでも取り上げてまいりましたが、世田谷区内南北間における公共交通の強化は世田谷区の課題です。また「公共交通不便地域」は区内の１９.６％を占めており、特に「出かけて行きたいのに交通機関に不便さを感じている」という高齢者からの声を多くいただいております。

２期目に向けて

高齢者も気軽に出かけやすい環境づくりのために、コミュニテイバスの路線拡充や、デマンドバス・デマンドタクシーの導入を、地域の要望を聞きながら積極的に推進してまいります。



防災対策



多摩川に向かって可搬式Ｄ型ポンプを使った町会の皆さんによる一斉放水　10/26

近い将来に必ず起こるであろうといわれます首都直下型地震や、近年の気候変動によるゲリラ豪雨、都市型の災害における危険個所のきめ細かい把握と周知など、防災対策は喫緊の課題です。

２期目に向けて

● 防災意識の普及と啓発の推進 ●

住民の防災意識を高め、いざという時に安全な避難ができるよう、災害情報の集約と住民への伝達機能を強化してまいります。**公助**

＊スタンドパイプの町会・自治会への配備を推進し住民による初期消火の体制を強化してまいります。**共助**

家庭での食料や簡易トイレなどの備蓄を充実させるべく普及啓発を推進してまいります。**自助**

● 増加しているゲリラ豪雨への対策 ●

ゲリラ豪雨による住宅地や通勤･通学経路の浸水被害など、都市型災害危険個所をきめ細かく把握し、学区域単位の防災マップを作成して被害の予防・軽減のための措置を講じてまいります。



＊スタンドパイプ
消火栓に直結して使える
持ち運び可能な消火用ホースです



「奥沢・東玉川地区防災訓練」で、私の担当避難所、奥沢中学校の防災倉庫点検の様子　12/13